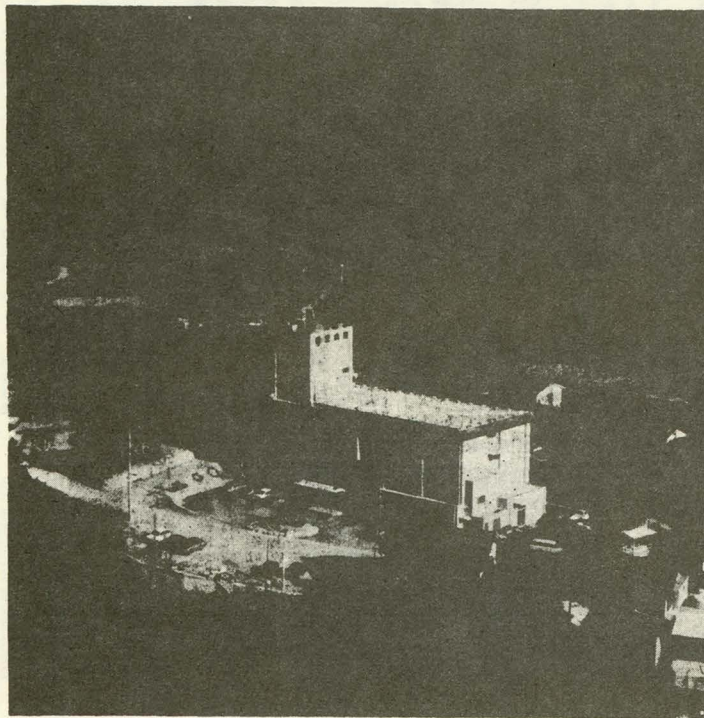


近代的医療施設として生まれかわった東栄病院



住民のたれもが、いつでも、高度な医療を受けられること。この一節を合言葉に、昨年九月着工した町立東栄病院は、二カ年の継続工事を終えてこのほど完成。三月三十日の午前十一時からしゅん工式が行なわれま

期待される近代的医療施設 鉄筋コンクリート四階建、工費一億三千万円 した。この日晴天に恵まれた新

老人いこいの家「百寿荘」「振草荘」 やすらぎの場として最適な環境

二十二種類二百三十五本が植樹される 総合文化センター1豊かな緑で自然をおおう

参照してください。

区をあげて盛大に行なわれ、多数の来賓と区のみなさんが参列しました。

この施設は、九十九・三七平方

社会福祉の向上に期待をかけて 東栄病院、老人施設などが完成

急進的な経済成長に比べて、社会福祉の立ち遅れが目立つなかで、住民の福祉には最大限の努力をしようとの考えから建

トケン室・検査室・薬局・事務室など、二階は婦人科診察室・手術室などで完全給食の設備もこの階に収容されています。

老人いこいの家「百寿荘」「振草荘」 やすらぎの場として最適な環境

区をあげて盛大に行なわれ、多数の来賓と区のみなさんが参列しました。

この施設は、九十九・三七平方

このほど、設案事務所主催による昭和四十八年度の植樹式が四月五日、東栄町総合文化センターで行なわれました。

なお、この日植えられた木は記念植樹として、花の木、くろがねもち、いちよう、それぞれ一本づつと、それに花の木ほか二十二種類計二百三十五本が植樹されました。

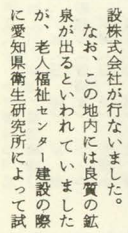
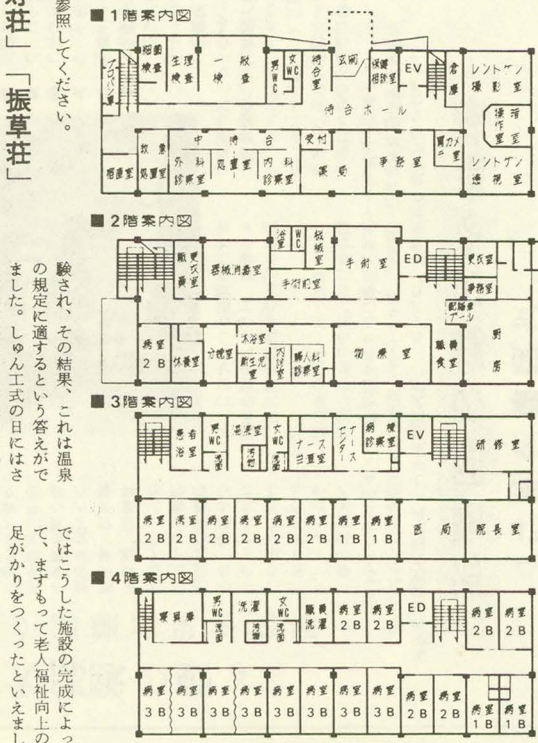
ではこうした施設の完成によって、ますます老人福祉向上の足がかりをつくったといえます

なお、この施設では両地域をとりまく人々だけでなく、町内の多くの方のご利用を望んでいます。

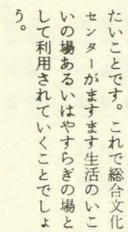
参照してください。

区をあげて盛大に行なわれ、多数の来賓と区のみなさんが参列しました。

この施設は、九十九・三七平方



病院玄関において開所のテープカット



設案事務所が行ないました。



美しいに植樹する児童たち

○47年度観閲式○ 消防団の総力を集結

東栄町消防団の昭和四十七年度観閲式が、三月十八日、本郷高校の校庭で行なわれました。これは、町消防団の現勢を公開するとともに、団員相互が自治体消防の使命を再認識することを目的として、消防団が毎年この時期に実施する意義のある行事です。

力強い大部隊の動き

団員430名が訓練成果を發揮

春の陽光がグランドいっぱい照り映えるという絶好の日よりに恵まれたこの日、早朝から出動した団員四百三十名の整列するうちに、竹下果藏、設案事務所長、設案警務所長など内外の来賓多数の参列を得て、午前八時正定より観閲式を開始。



観閲式の様子。消防団員が整列し、観閲式が行われている。

特に毎年拡充されている機械器具の整備において、自動車ポンプ二台をはじめ積載車二十台が整然とならべられた姿は消防機動力の威力を物語るものであり、まことに頼もしい限りです。

統合中学校の建設地（大字本郷宮平地内）の造成工事にについては、自衛隊施設部へ委託することに決定し、一月二十日調印、二月二日工事を挙げて以来、工事参加隊員二十五名によって、大型ブルドーザー四台と、グレーダー一台を活動させ、整地総面積約四・二畝、移動した土砂量約三万九千立方

町内の教員異動昨年を上回る

三月三十一日付で発令された町内各小中学校の教員異動は、昨年を二倍近く上回る五十九名であり、四月二日には、役場会議室において辞令伝達式が行なわれました。

- ◎校長退職(カッコ内前任校)
 - 伊藤 武一(東栄中学校)
 - 宮原満春一(下川小学校)
- ◎校長異動
 - 伊藤 元一(東栄中(中央小))
 - 佐々木茂八(振草中(富山中))
 - 青木祥八(中央小(教育事務所))
- ◎教員異動(カッコ内前任校、以下同じ)
 - 中設案(足込)岡田 淳
 - 中央(中設案)遠山 昭人
 - 御園(東園目)伊原 信
 - 足込(富山中)伊原 貴雄
 - 東園目(裏谷小)原田 文雄
- ◎教員異動
 - 東栄(富山中)伊藤 清子
 - 田口中(田口中)原田 元久
 - 原田(新任)九沢 安志
 - 三輪(振草)伊藤 元
 - 振草(新任)北国 太郎
 - 田辺(新任)田辺 和代
 - 金田(新任)市橋みよ子

- ◎事務職員
 - 東栄(中)志夏目 利夫
 - 振草(新任)宗賀 茂男
 - 中設案(新任)鈴木 幹夫
 - 中央(本郷)小野田 文人
 - 栗代(新任)鈴木 睦夫
- ◎教頭兼任(町外、以下同じ)
 - 富山中校長(中)堂地三男

- ◎事務職員
 - 中設案(御園)佐々木三剛
 - 中央(一月)村田きみえ
 - (東郷)三宅 正久
 - 稲武中(新任)藤田千代子
 - 御園(西浦小)鈴木 隆善
 - (新任)夏目 勝子
 - 足込(新任)井田 健夫
 - (東園目)金口 法子
 - 東園目(田口小)佐々木剛憲
 - 宝飯(東園目)三浦 正則
 - 豊根小(栗代)熊谷 哲
 - 豊川(山本)忠明
 - 神田小(東栄)鈴木 信行
 - 稲橋小(振草)小沢 伸行
 - 名倉小(栗代)金田めぐみ
- ◎退職
 - 伊藤らく(東栄)、小林佐恵子
 - (三輪)、谷田範中(中央)
 - 村松治代(下川)、堂地寿美子
 - (御園)。

昭和四十八年度 東栄町消防団役員

- △本部役員 (敬称略)
 - 団長 湯浅 敬介(本郷)
 - 副団長 伊藤 利之(御園)
 - 伊藤美智男(振草)
 - 高木 啓略(振草)
- △分団長
 - 本部消防...伊藤 義男
 - 第一分団...寺沢 勝康
 - 第二分団...内藤 雅男
 - 第三分団...夏目 平吉
 - 第四分団...原田 徹
 - 第五分団...加藤 郁男
 - 第六分団...荒河 春男

統合中学校の整地工事終わる

総面積約四・二畝を五十数日で完成

以上、作業日数五十数日の献身的な努力により、このたびごことなりました。完成した二日九日前十時半より現地において、自衛隊幹部と町議会議員多数の参列を得て、工事引渡書の交換式を行いました。

八基目 拾田のさいの神



二十九日夜には重機を移送し作業隊本隊は、三十日早朝原隊に帰隊しました。自衛隊の滞在期間中は、直接間接を問わず、町民のみならず格別のご協力とご支援をいただきましたことを心からお礼申し上げます。自衛隊員各位のご協力により

東栄町長選と町議会議員補欠選挙日程決まる

昭和四十八年六月二日をもって東栄町長の任期が満了するため、公職選挙法に基づいて選挙期日が定められ、また、東栄町議会議員に欠員(一名)がありこれを公職選挙法に基づき、東栄町議会議員補欠選挙を町長選と同時に執行することになりました。

◎東栄町長選挙

選挙告示 昭和48年5月13日
立候補届出締切
選挙期日 昭和48年5月14日

◎東栄町議会議員補欠選挙

選挙告示 昭和48年5月13日
立候補届出締切
選挙期日 昭和48年5月14日
(選挙すべき議員数一名)

役場の人事異動

- (注、カッコ内は前職)
- ◎退職 (三月三十一日付)
 - 藤原由美子(学校栄養士)
- ◎新任用 (四月一日付)
 - 森下 正 経済課
 - 村上 久 税務課
 - 梅田みき子 出納室
 - 伊藤 政代 御殿保育園
 - 荒川志才江 足込小給食婦
 - 花田 良子 古戸小給食婦
 - 伊藤 文子 東栄病院

関本医院、業務内容、職員等は従前通り

このほど、長年におわたり地域医療に尽力をいたした関本医院(大字下田字市場)が都合により閉院することになり、これによって地域関係者から存続についての強い要望があり、町としても今後のよりよい医療体制を確立する必要から、

関本先生を始め関係諸機関とも協議の結果、関係者の深いご理解とご協力をいただいた、昭和四十八年四月一日をもって同医院を東栄病院附屬下川診療所として町が引継ぎ開所いたしました。なお、診療所の業務内容、職員等につきましては従前と変わらぬ方針です。

緑多き生産の場を重要視

農耕地を守りいかにするために

生産組織と新しい郷土産業の確立を

利用や休耕あるいは荒廃を招きつつあり、放置すれば農業の自滅の道へつなげられかねない。その危険意識から出たものでもありません。加えて米生産調整事業における休耕補助金も本年度で打ち切りとなりますので、その対策も急務となつてまいりました。

具体的対応策として、既成作目の規模拡大と緑花木の導入が提唱されています。ことに最近における生活環境改善への強い欲求からきわめて旺盛な需要が見込まれている緑化事業には強い関心が寄せられるところであります。

当町においても既存作目(茶、桑、葉たばこ等)の規模拡大と緑花木の導入を計画、具体化をすすめてまいります。先日、関係機関と希望農家代表により、浜北市農協の「種木まつり」を視察しましたが、その盛況ぶりを

は感嘆の一語につきるものでした。現地の話によれば、最近山耕に自生する樹木が重宝がられるのでの育成が期待されているとのことで意を強くしたいです。

幸い当町は自然樹木に恵まれていますので基盤造りはじゅうぶんともいえます。半面無秩序な山採りは自然破壊にもつながりますので、良識ある対応が肝要となつてまいりましょう。今後は生産組織の確立を急ぎ、山採り樹木を土台とし需給状況や流通面をじゅうぶんに検討把握して、新しい郷土産業の育成に全力をあげたいと考えます。とりあえず本年は試作圃場の設置と種苗導入を計画、準備に着手いたしています。

農地利用については当町では農業振興法の指定があり、農用地以外の利用が規制されていますが、食糧生産の場としての農耕

地が緑の生産の場としても重要視され、適地適作による効率的利用がなれば荒廃からよみがえり、緑と太陽の田園風景は国民の心のふるさととして貴重な役割を果たし続けるのであります。

四月二十日は第四十回通信記念日です。明治四年三月一日(太陽暦四月二十日)前島密によって新式郵便制度がスタートしましたが、昭和九年にこの日を「通信記念日」と定め、以来毎年各種の行事を行なつてまいりました。

●特殊切手の発行
四月二十日から一週間は、全日本郵便切手普及協会主催・郵政省後援による、「一切手趣味週間」です。

また、農地を借りたい貸せたいという希望を持っている方も多い現状下、農協としても農地の流動に積極的に対処する必要があります。と考へておりますので、気軽にご相談くださるようお願いいたします。

郵政省では、切手をおとすその背景にある文化・経済・地理・歴史などをくみとり、集めた切手を自分の好みによって整理する楽しみを味わうなどの、健全な切手収集趣味の普及をはかっています。四月二十日には岸田劉生の描いた「住吉語」をデザインした切手趣味週間切手を発行します。

●一日局長や一日外務員
四月二十日から一週間は「郵便日」です。

郵政省では、切手をおとすその背景にある文化・経済・地理・歴史などをくみとり、集めた切手を自分の好みによって整理する楽しみを味わうなどの、健全な切手収集趣味の普及をはかっています。四月二十日には岸田劉生の描いた「住吉語」をデザインした切手趣味週間切手を発行します。

●一日局長や一日外務員
四月二十日から一週間は「郵便日」です。

郵便局には、感謝と愛護の手をさし、四月十日から一週間、全国郵便切手売りさばき人協会が主催して、「ポスト愛護週間」とし、全国いっせいにポスト愛護強調運動を展開します。

この間、一般利用者の協力を得て、各地で「ポスト感謝祭」や「ポスト清掃」などが行なわれます。

二一三六二
電話〇四五(七二)三二五一

戸籍の窓口

三月受付分

出生児	保護者	住所
伊藤 修	政文	振草
宇山 卓三	智之	〃
丸野 八千代	勝雄	〃
原田 弥生	勝	下田
末広 洋一	又一	〃
大橋 順一	幸一	〃
尾崎 久美子	勇	〃
原田 教宏	宏	〃
かなし(出生)	死帯主	西園目
氏名年齢	(世帯主)	〃
伊藤 きのの	67	美義
横山 セイ74	重治	〃
山本 たかの	74	弘
伊藤 角平75	寿美	〃
原田 睦夫17	庚	〃
山口 栄重56	勝行	本郷
柿本 はる	62	文吉
柿本 とし	57	常五郎
片桐とし	57	常五郎

あぶない!

消し忘れ、切り忘れ

- ◎火の元、電源にはじゅうぶんにご注意を
- ◎火災を発見されたかたは必ず119を回わってください。

環境保全ポスターを募集

作品は一人一点とし自作・未発表のもの

- 一、昭和四十七年六月に「国連人間環境会議」が開かれ、その後この会議の勧告などもあり、会議の初日である六月五日を「世界環境デー」とすることを国連総会が決定しました。
- 二、わが国でも、昭和四十八年度から「環境週間」を設け、環境問題に対する一般の関心を高めることにしました。この趣旨をもつて、安全で快適な生活環境を確保し、国民全体の環境保全意識の啓発をはかるため「環境保全ポスター」を募集します。
- 三、内容
 - 一、公害の防止、自然の保全をはじめ、私たちの生活環境の保全を強調したポスターであること。
 - 二、児童・生徒の部
 - 三、一般の部
- 四、応募資格
 - 一、一般の部
 1. 県内在住者、県内の学校(高校以上)に在学するもの、および県内の事業所等に勤務するもの
 2. 県内の小中学校に在学するもの
 - 二、児童・生徒の部
 1. 昭和四十八年五月十日(木)当日消印有効
 2. 提出先
 - 一、一般の部 愛知県環境部公害対策課(名古屋市中区三の宮)
 - 二、児童・生徒の部 〃

広報通信欄



- 一、丸三丁目一番二号
- 二、児童・生徒の部
 1. 北設楽郡内は設楽保健所まで入賞通知
 2. 入賞者については、昭和四十八年五月末に通知します。
 3. (児童・生徒の場合は学校に通知します)
 4. その他
- 三、応募作品の裏に住所・氏名(ふりがな)・勤務先(職)

放送を利用し実力と教養の習得を

NHK学園高校、いつでも受付

放送を利用して高校を卒業することができ、NHK学園高校では、一般社会人を対象として特科生を募集しています。

NHK学園の特科生というのは、一般社会人にも広く学習の場を提供し、高校レベルの英、国、数、理、語、三教科十一

ふるさと歌壇

三月詠草歌

第一三三回

パスの巾着をそえて先生を歌う園児のあどけなき顔
大野 むつみ

時ならぬ寒波来りぬ山峡に榎木の椎茸皆凍りたり
岡田 つぎ

九十の兄を見舞えは白梅の花咲く下にて笑ひて侍り
竹内 らい

春めきし風に細枝光らせて庭の風は春をさし押す
原田 れい

ひとたばの文たためらわず火をつけて白き煙の行方みあくる
原田 芳子

小さくとも寒きに耐えしすみれ草花咲きにけり濃き紫に
鈴木 三重

裏山の小笹に風の行く声をなつかしと聞くふるさと牧野
後藤 八重子

ユーモアを言ひ合ひ笑みを交す瞳に思ひ余るも別れば言わず
金指 節子

宮下 茂選